



日本赤十字社  
Japanese Red Cross Society

人間を救うのは、人間だ。 One world. Your move.

# 特集：平成 30 年度 院内災害対応訓練

救うことを、つづける。

新年のあいさつ 院長 木谷 光博

～地域を結ぶ～ 登録医をご紹介します！ 医療法人石見クリニック  
理事長 山野井 彰 先生

平成 30 年度 院内災害対応訓練

こんにちは！益田日赤研修医室です

季節ごとの行事・イベント

外来担当一覧

益田赤十字病院広報誌

2019年

冬号

# だより 高津川

*the takatsu river letter*



撮影場所：唐音水仙公園

～地域を結ぶ～

# 登録医をご紹介します！

02  
VOL.

## 医療法人 石見クリニック

理事長 山野井 彰 先生

私の出身は山口県で、山口高校を卒業して島根医科大学（現島根大学医学部）に入学したのは昭和56年でした。卒後は大学医局へ残り、師事した永末直文先生のご指導により肝臓外科を学びました。外科医として血まみれになって手術を行いながら、実験や臨床研究、学生と研修医の教育に携わってきたことが今の私の礎です。



スタッフが誕生日を祝ってくれました。

出雲と山口の間の通過点でしかなかった益田とのご縁は、平成12年に益田地域医療センター医師会病院に勤務したことから始まります。当時まだ生後6か月の長男を連れてこの地に赴きました。その子がもう大学1年生です。もし、18年前、その時過ごしたわずか1年間の益田での経験、印象が悪いものであったなら、現在このクリニックは存在していません。

大学教官として一生を送る道がなかったわけではありませんが、やはり私の本質は臨床医であり、外科で培ったことをさらに発展させて地域の医療に役立ちたいという考えからでした。後輩の大森治樹、あさみ夫妻が、私の考えに賛同してくれましたので、医師3人のキャリアや専門資格が医療資源としてお役に立てるのなら、という一念で、平成22年12月に石見クリニックをこの益田に開設いたしました。私はいつも正露丸のような診療所と言っていますが、目指したのは「とりあえず石見クリニックを受診!」と言っていただけのような診療所で、総合的な健康管理のできるかかりつけ医療機能の提供が診療の主軸です。どれだけ診療の開口を拡げて頑張っても、クリニックで全てを完結できることはないの、専門診療への橋渡しの役割をいかに果たすのかが大きな悩みです。地域の中核病院である益田赤十字病院へは多

くの患者様の専門診療をお願いしていますが、早すぎず遅すぎず、適切な病状での診療依頼ができたのか、いつも自問しています。益田赤十字病院は救急患者も紹介患者も「たらいまわし」ができず、逃げ場はありませんから、中核病院としての機能を維持するために、昼夜を問わず頑張っている医師、看護師、職員の皆様には感謝しかありません。

益田での生活も10年となり、地域の皆様とのかかわりがずいぶん多くなったことが最近の喜びです。医師に限らず、同業者とのかかわりだけでは人生物足りないのです。今後は、個人として、事業所として、益田の街作りや活性化にもお役に立てればと考えています。石見クリニックがその役割を果たすためには、職員が心を一つにして頑張らないといけない。幸運にもよいスタッフたちに恵まれ、一緒に頑張って今のクリニックを作ってきましたし、これからも一緒に発展させたいと思います。

★登録医とは、患者の皆様への病状にあった継続性のある医療を切れ目なく行うため、当院と医療連携している地域の医療機関の先生方のことです。

### 医療法人 石見クリニック

島根県益田市駅前町7-1 TEL. 0856-23-2370

一般診療 月～土曜日（水曜、土曜日に限り午前みの診療）  
8:30～12:00, 16:00～19:00  
漢方内科 月～水、金曜日（水曜日に限り午前みの診療）  
8:30～12:00, 13:00～14:30

休診日／年末年始・お盆

（一般診療）水曜日午後・土曜日午後・日曜日・祝日  
（漢方内科）水曜日午後・木曜日・土曜日・日曜日・祝日  
※医師学会出席などにより、臨時休診となる場合もございます。



新年あけましておめでとうございます。  
2019年・平成31年が始まりました。  
今年あらたに元号が変わります。



昨年を振り返りますと多くの災害がありました。7月には西日本豪雨で多くの方が被災されました。当院としても救護班の派遣を行いました。9月には北海道胆振（いぶり）地方の地震があり、台風被害による関西空港の閉鎖などもありました。近年の災害は大規模なものになってきています。南海トラフ地震や東京直下型地震の発生を想定した日本の防災体制の確立が喫緊の課題となっています。

昨年は、島根県においても、江の川流域水害が発生し、高津川流域も危険水域を超えていましたので、他人事ではありません。当院は赤十字病院として日本赤十字社法の下、災害救護・医療支援活動が義務付けられています。大規模災害時の訓練などを実施し、災害に対する意識を高く保ち、準備を続けて参りたいと思います。

当院は益田圏域の中核病院として、圏域の医療を守る義務があります。地域の高齢化・疾病構造の変化に柔軟に対応しなければなりません。従来の医療を守りながら地域の医療機関との連携・協働（ともに力を合わせる）が求められます。そのために昨年に入退院センターを新たに設置しま

した。益田圏域の連携という面では、益田地域医療センター医師会病院、津和野共済病院、六日市病院と地域医療連携協定を締結しており、今後もより効率的な医療・介護サービスの提供体制を構築するためにも益々連携を強化する必要があります。また、より緊急・高度な医療を行うため高次医療機関との連携も必要不可欠であり、大学病院との連携・ドクヘリの利用も推進していきたいと思っています。

最後になりますが、日本赤十字社には92の病院が属しています。日本赤十字社は次のような行動規範を表明しています。「わたしたちは、赤十字運動の担い手として、人道の実現のために、利己心と戦い、無関心に陥ることなく、人の痛みや苦しみに目を向け、常に想像力を持って行動します。」当院も是非この決意を新たに、本年のスタートを切って行きたいと思っております。

2019年が皆様にとってより素晴らしい年となりますことを心からお祈りし、新年のご挨拶とさせていただきます。

Director's Greeting

2019年  
新年のあいさつ

益田赤十字病院 院長  
木谷 光博



院内からは  
医師、看護師、  
コメディカル職員など  
あわせて、110名が  
参加しました。



- 1.職員全員によるミーティングをしました。
- 2.2階事務部に災害対策本部を設置。
- 3.本部では院長を中心に情報共有します。
- 4.各エリア、負傷者の受け入れ準備をします。
- 5-6.トリアージエリアに負傷者が運ばれてきます。
- 7.意識があり歩ける負傷者は緑エリアに搬送され診察を受けます。
- 8.黄エリアには中等症患者が運ばれてきます。
- 9.重症患者を受け入れる赤エリアの様子。
- 10.訓練後、各エリアで振り回り。



## 救うことを、つづける。



災害現場でのいち早い  
救護活動を。  
いのちを守る身近な  
医療活動を。  
これからもつづける。  
人を救うことを。

## feature

### 平成30年度 院内災害対応訓練

平成30年12月16日(日)

鹿足郡津和野町付近を中心とした震度6強の活断層運動型地震が発生したとの想定で災害対応訓練を実施しました。

この度の訓練では院内災害対策本部の立ち上げ、関係機関との情報伝達訓練、トリアージの実施、負傷者の搬送など実際の災害救護活動を想定したシミュレーションを行いました。

現場からの意見として、トリアージエリアの人手不足があがっていました。実際災害が起こった場合、常に人員が充足している可能性はありません。人手が足りない場合の訓練の必要性も感じました。

今後も訓練を定期的に行い、災害拠点病院として、災害への備えをより一層強化したいと思います。

最後に、今回も負傷者役として石見高等看護学院の看護学生さん35名の方が参加してくださりました。ご協力いただいた学生の皆様に感謝いたします。

★トリアージとは…被災地において最大多数の傷病者に最善の医療を実施するため、傷病の緊急度と重症度により治療優先度を決めて、限られた人的・物的医療資源を有効に活用するための行為です。

# こんにちは！ 益田日赤研修医室です



初期研修医 2年目 **松井 香奈枝**  
Kanae Matsui

また、「一日一日の挑戦が明日の地域医療を支えるんです」という指導医のお言葉のもと基本的な手技やスキルアップに関する研修会参加や、島根大学医学部附属病院での研修など毎日毎日がチャレンジで、当院では経験できない症例についても勉強でき、大変良い機会となりました。

また他院の研修医との交流会や夏のバーベキュー大会等のイベントも盛りだくさんで、とても充実した研修医生活を送っております。

まだまだ医師として必要な技術・知識・態度が未熟な部分はありますが、一歩ずつ成長していきたいと思っております。

4月から島根大学に戻り、後期研修を皮膚科専攻医としてスタートします。将来、益田圏域の皆様をサポートできるように新たな力をつけ、日々研鑽を重ねて参りたいと思っておりますので、今後ともご指導、ご鞭撻のほどよろしく願っております。

まだまだ寒い時期でありますので、皆様お体に気を付けてお過ごしください。



第118回日本内科学会  
中国地方会で優秀演題に選ばれる  
「Junior Resident Award」に  
松井先生が選ばれました。  
(左:岡本部長、右:松井先生)

はじめまして。益田赤十字病院初期研修医2年目の松井香奈枝と申します。僥倖ながら自己紹介致します。出身は山口県萩市(旧:日万川町)です。

医師が不足している田舎町であり、益田市内の医療機関にお世話になることも多く、自分も何かの形で地域医療を支えたいと思うようになり医師を志しました。島根県立益田高等学校進学後、島根大学医学部へ入学しました。卒業後の研修先として昔から馴染みがあり、また益田圏域の医療を守ろうと奮闘している熱い思いを持った指導医の岡本部長のもとでの研修を希望し、願い叶って平成29年より益田赤十字病院で勤務しております。

あっという間の2年間で、病棟・外来業務や益田圏域の医療機関での研修を通じて、患者様や御家族様、医療・介護・福祉に携わる皆様を始め、多くの方々に出会いました。

診療にあたり、色々ご迷惑をかけることがありますが、先輩医師・スタッフの皆様から温かくご指導いただき、のびのびと研修しております。皆様のお支えのもとで医師としての第一歩を益田の地で踏み出したことを本当に嬉しく思います。

日々の診療の中で、病氣自体に対する治療に難渋したり様々な家族・社会背景を抱えた患者様を担当したりすることも多く、悩むこともあります。そのような時は指導医や研修医の同期・後輩とのディスカッションが解決の糸口になることもあり、もっと勉強しなくては刺激になります。

## 活動報告

### 季節ごとの行事・イベント

2018年12月

#### 演奏家グループ 結くソリーの クリスマスコンサート



12月2日(日)に3回目となる演奏家グループ結くソリーさんによるクリスマスコンサートが益田赤十字病院1階ロビーで行われました。  
今年もフルート、ヴァイオリン、ピアノの3名による合奏でした。クリスマスメドレーやNHKの朝ドラの曲時には

荘厳なクラシックなどを約1時間に渡り演奏していただきました。暖かい音色がロビーを満ち、コンサートにいらした皆さんも聞き惚れておられました。

#### 雪舟保育園よりお餅の寄贈

12月4日(火)に毎年恒例となっている雪舟保育園の園児たちによるお餅の寄贈がありました。雪舟保育園で一生懸命育てて収穫されたもち米をお餅にして頂き、寄贈していただきました。雨の中でも元気に来園していただいた園児と先生の皆様には大変感謝しています。お餅は入院患者様へ「ぜんざい」「きなこもち」にて提供させていただきます。



#### 高校生医療 現場体験セミナー

12月25日(火)に医療に興味がある益田高校、石見智翠館高校、大田高校の8名の生徒さんが医療現場体験セミナーに参加してくださいました。

白衣に着替え、手術室やヘリポート、エコー実習、採血練習など様々なメニューを体験していただきました。参加された生徒さんからは、「医療体験に来て具体的に医師の仕事が知れて、医師を目指す気持ちが固まりました。」「エコーを実際にやってみて楽しかった。」「医学系への進学を真剣に考えるきっかけになったと思う。」と感想がありました。



体験を通して、少しでも医療職に興味を持ってもらえたら嬉しいです！また次回もたくさんさんの生徒さんのご参加をお待ちしております！



# 益田赤十字病院 外来担当一覽

平成 31 年 2 月 1 日現在

科別	診療	月	火	水	木	金	備考
内科	初診 午前	岡本栄祐 坂本詩恵 (初診・総合診療)	山口祐貴 (初診・総合診療)	岡本栄祐 (初診・総合診療)	桐田 郁 (初診・総合診療)	岡本栄祐 坂本詩恵 (初診・総合診療)	予約の表示は、予約患者さまのみ  隔週の火曜日：高橋 勉 医師(島根大学医学部)  隔週の木曜日：鈴木 律朗 医師(島根大学医学部)  木曜日(内分泌・代謝)：田中小百合 医師/竹野 歩 医師 (島根大学医学部)
	午前	馬庭泰久 (血液・免疫)	高橋/馬庭 (血液・免疫 隔週)	馬庭泰久 (血液・免疫)	鈴木/馬庭 (血液・免疫 隔週)	馬庭泰久 (血液・免疫)	
	午前	又賀建太郎 (内分泌・代謝)	—	又賀建太郎 (内分泌・代謝)	大学医師 (内分泌・代謝)	又賀建太郎 (内分泌・代謝)	
	午前	桐田 郁 (消化器)	古田晃一郎 (消化器)	天野和寿 (消化器)	古田晃一郎 (消化器)	山口祐貴 (消化器)	
	午前	山崎整児 (予約 呼吸器)	—	山崎整児 (予約 呼吸器)	—	山崎整児 (予約 呼吸器)	
循環器科	午前	美濃地忠彦	内田利彦	手術日のため休診	美濃地忠彦	坂本考弘	心カテ日：月～金曜日
	午前	坂本考弘	黒田益章		黒田益章	内田利彦	ペースメーカー外来：第1木曜日(予約)
	午後	—	—		ペースメーカー外来 (予約)	—	休診日の対応：救急車受入・救急紹介のみ
神経内科	初診 再診	木谷光博	休診	伊藤芳恵	松井龍吉	中川知憲	もの忘れ外来：水曜日 14時～(予約)
	紹介 午後	木谷光博 (予約)		もの忘れ外来 (予約)	—	—	休診日の対応：救急車受入・救急紹介のみ
	午後	—		—	—	—	—
小児科	午前	中島香苗	三浦 勲	中島香苗	三浦 勲	三浦 勲	※完全予約制(但し、1ヶ月健診、3ヶ月未満の乳児を除く)
	午前	森山あいさ	中島香苗	森山あいさ	森山あいさ	中島香苗	午前、午後ともに初診は紹介患者さまのみ
	午後	予防接種	予防接種	乳児健診	乳児健診	予防接種	神経発達外来：島根大学応援医師 第2水曜日(予約) 循環器外来：第4木曜日午後(予約)
外科	初診 紹介	塩田摂成	黒田博彦	小柳 彰 (島根大学医学部 呼吸器外科) 第1・3水曜日 9時～12時	三浦義夫	服部晋司	手術日：月・水・金曜日
	再診	三浦義夫	服部晋司		塩田摂成	黒田博彦	緩和ケア外来：月曜日午後(予約)、乳腺外来：火曜日 13時～(予約)
	緩和ケア外来 (予約)	—	宮崎佳子		—	セカンドオピニオン外来 (予約)	セカンドオピニオン外来：第1金曜日(予約) 田島 義証 医師(島根大学医学部消化器・総合外科教授)
	午後	—	乳腺外来 (予約)		—	—	休診日の対応：救急車受入・救急紹介のみ
脳神経外科	午前	休診	休診	機能的脳神経外科 専門外来 (完全予約制)	石原 秀行 岡 史朗	休診	第1・3・5水曜日：石原 秀行 医師(山口大学 脳神経外科講師) 第2・4 木曜日：岡 史朗 医師 (山口大学 脳神経外科助教)
	午後	—	—	井本 浩哉	—	—	機能的脳神経外科専門外来：第3水曜日(完全予約制) 井本 浩哉 医師(山口大学 脳神経外科助教)
整形外科	初診 紹介	大塚哲也	手術日のため休診	米井 徹	手術日のため休診	吉田匡希	初診は紹介患者さまのみ
	午前	河野龍之助		大塚哲也		—	手術日：火・木・金(午後)曜日 検査日：月・水・金曜日
	午前	吉田匡希		横川 敬		米井 徹	休診日の対応：救急車受入・救急紹介のみ
皮膚科	午前	休診	林 忍	大学医師	休診	林 忍	初診は紹介患者さまのみ
泌尿器科	初診 紹介	青木明彦	原 貴彦	青木明彦	手術日のため休診	永田雄大	手術日：火曜日午後・木曜日終日 CAPD外来：月曜日 午後
	再診	永田雄大	青木明彦	原 貴彦		青木明彦	休診日の対応：救急車受入・救急紹介のみ
産婦人科	1診	森山昌之	片桐敦子	片桐敦子	森山昌之	片桐 浩	※完全予約制 予約電話受付：平日の14時～16時
	2診	片桐 浩	片桐 浩	森山昌之	片桐敦子	森山昌之	予約午後診療：14時～15時(月・木)
	午後	—	—	手術 マタニティクラス (予約)	健診 (予約)	手術	
耳鼻いんこう科	午前	休診	休診	休診	大学医師	休診	紹介患者さまのみ(受付：8時～11時)
眼科	午前	大平明弘	大平明弘	休診	高井保幸	大平明弘 (12時30分まで)	初診は眼科医・眼科医からの紹介患者さまのみ受付
	午後	大平明弘 (16時まで)	大平明弘 (13時30分まで)		手術 (第1・3・5水曜日)	—	—
放射線科	午前	榎本英光	応援医師	休診	放射線治療外来 (予約)	応援医師 放射線治療外来 (予約)	院外検査：月～金曜日(予約) アンギオ日：火・金曜日(午後) 放射線治療外来：島根大学応援医師(専門医) 予約 木曜日 第1・3・5週 13:00～15:00 金曜日 第2・4週 9:00～15:00
麻酔科	午前	手術日のため休診	手術日のため休診	手術日のため休診	手術日のため休診	手術日のため休診	
歯科口腔外科	初診 紹介	市山友子	市山友子	手術日のため 救急紹介のみ	市山友子	市山友子	初診は紹介患者さまのみ 手術日：月・水曜日
	再診	—	—	腫瘍外来 (予約)		—	—

〒698-8501 島根県益田市乙吉町イ103番地1 益田赤十字病院 地域医療連携係 TEL: 0856-22-1480 (代) FAX: 0856-32-3314